

工事写真報告書

工事番号 平成 30 年度

工事名

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 田川郡 添田町

工期 着手 平成 年 月 日

竣工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



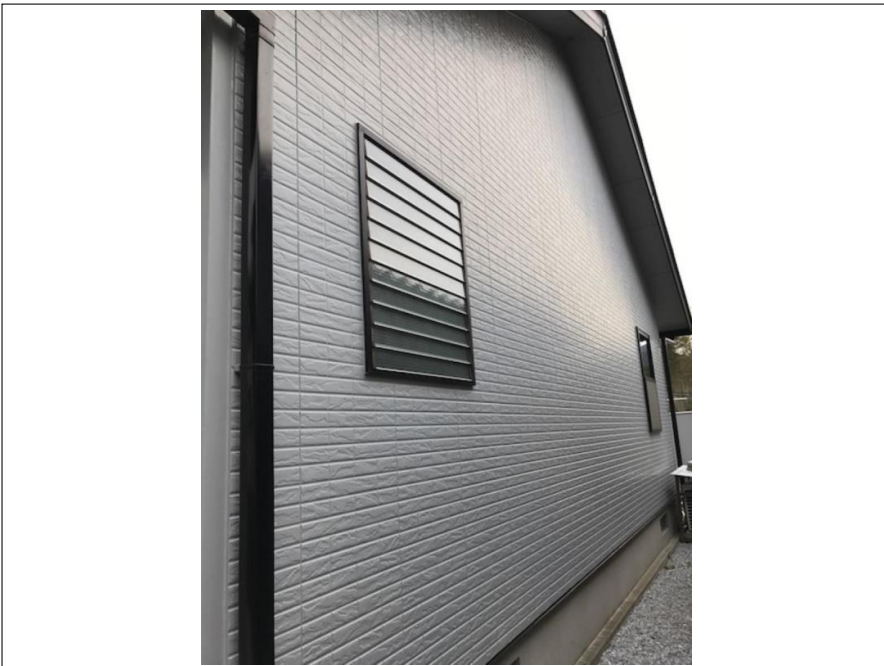
外観



外観



外観



外観



外観



外観



屋根

この素材はセメント:アスベスト(又は ル° 繊維)が85:15で作られています。

表面の塗装が新築当時はアクリル塗装を焼き付けており、7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し、だんだん反りや割れが生じてきます。



屋根

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っている場合は特に処分費がかかりますので、早めの塗装と維持をお勧めをします。



屋根

旧塗膜の剥離が見られます。
このまま塗装をしても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜はケレンで除去し、塗装をする必要があります。

※原因は前回の足場板の下の部分の可能性がります。



屋根

同上



屋根

カビの発生が見られます。

カビの上にくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



屋根

対処方法

いくら高圧洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。



軒天

経年劣化しております。

この部分は、通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



軒天

同上



破風板

経年劣化しています。
劣化すると腐食、お住まいの痛みにつな
がりますので、下塗り・上塗り
をおこないます。



樋

こちらは塩ビ素材になります。
劣化すると割れが生じたりするこ
とがありますので、塩ビ専用の下塗り
をおこない塗装をしていきます。



樋

同上



シャッター・シャッターBOX

この部分は鉄、スチール素材になります。

劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



シャッター

対処方法

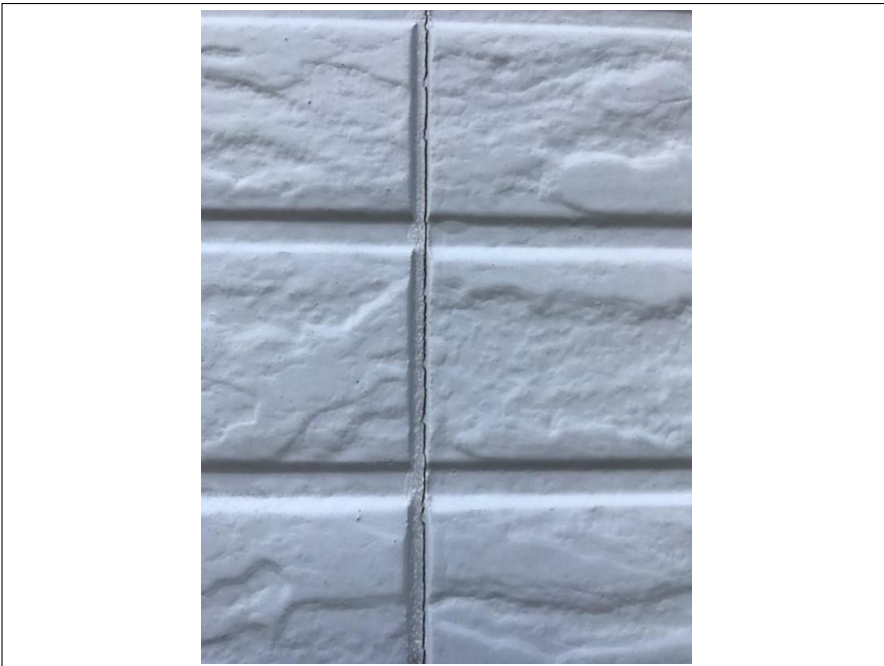
サビの発生している部分にいくら塗装をかけてもすぐにサビが表面化してきますので、サビが発生している部分はケレン作業でサビを落とし、サビ止め下塗りを行い塗装をします。



基礎

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



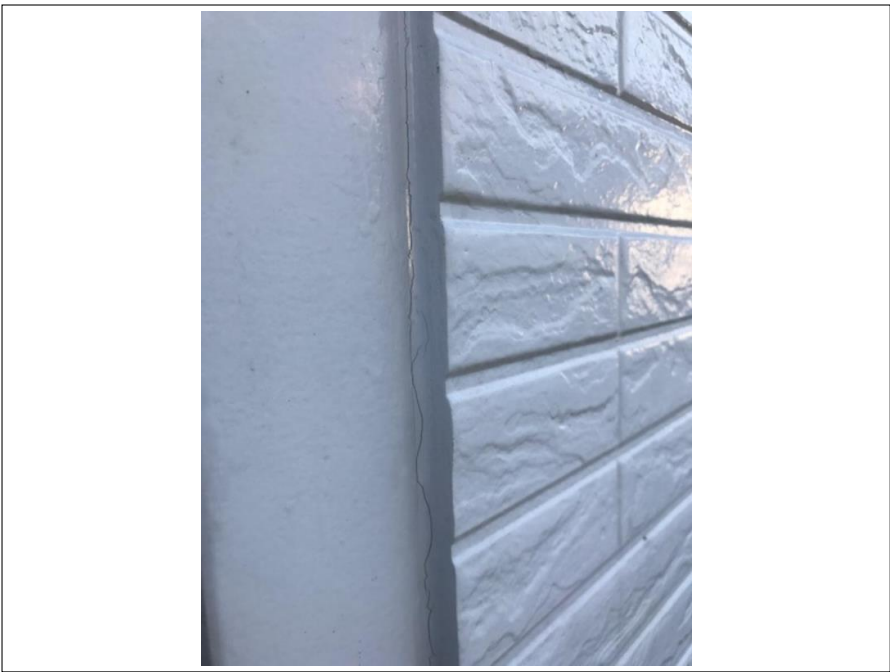
外壁 現状



チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



外壁 クラック部

クラックが見られます。
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接浸入し、躯体・ボードの痛
みや建物の寿命につながりますの
で、下塗やシーリング等で補修をお
こない塗装をしていきます。



外壁 クラック部

同上

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし合格したことを証します。

外装劣化診断士 認定証

平成25年11月10日

氏名 戸高 勇樹
生年月日 昭和19年12月28日
主務資格取得年月日 平成25年11月10日
認定番号 13100230

一般社団法人住宅保全推進協会

